

令和5年度京都府地域プログラム(南丹)  
アンサンブル探求基地

音楽家ヤニック・パジエ氏が奏でる

# 音楽×物理学×陶芸?!

出演・講師 ヤニック・パジエ  
(指揮者、作曲家、演出家、打楽器奏者)  
展示 黒川徹(陶芸家)

川のせせらぎ、楽しそうな話し声、扉の開く音……。自然と人が発する音が調和し、心地よく響く南丹市・八木駅前商店街。そんな八木の町にある、約四〇〇年の歴史をもつ元酒蔵で、現代音楽を味わってみませんか。  
音楽家ヤニックさんが、  
「音楽×物理学×陶芸」という一見異なる分野を融合させた作曲した『量子／QUANTUM』を奏でます。  
ヤニックさんの奏でる音とともに、「心をともに響かせる」という音楽体験を、どうぞお楽しみください。

2024 1/20(土)、21(日)  
音に浸る

申込締切 1/17(水)まで

コンサート『量子／QUANTUM』

要申込

20(土) 15:00 開演

21(日) 14:00 開演 (アフタートークもあり!)

入場・参加無料

1/21(日) 音を探す

音づくりワークショップ

要申込

10:00～12:00 申込締切 1/17(水)まで

1/18(水) ≫ 20(土) 音を知る

セラミック楽器(陶芸作品)の展示

10:00～16:00

※20(土)は13:00で終了

会場 八木酒造

(南丹市八木町八木鹿草71)

JR 京都駅より快速で30分、JR 八木駅より徒歩5分  
八木酒造有限会社

2006年～2016年に八木酒造と有志により酒蔵ライブ

「歌聴風月」が行われた元酒蔵。著名ミュージシャンを招いた同ライブは人々の心を動かし、その後八木町内では、バンドや野外ライブの実行委員会が結成されるなど、芸術活動の輪が広がるきっかけとなった場所です。

お問合せ

京都府南丹広域振興局 企画・連携推進課 (担当: 杉)

TEL 0771-24-8430 (月～木 9:00～12:00、13:00～17:00)

Mail n-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

主催・プログラム企画・運営 京都:Re-Search 実行委員会 (京都府、南丹市 ほか)

制作マネジメント N'SO KYOTO (パートナー: 株式会社ガルーダシップ)

協力 南丹市八木町 南地区自治会、南丹市商工会

助成 令和5年度 文化庁文化芸術創造拠点形成事業



写真: 金 サジ、アレクサンドル・モペール



1/18 [木]

展示※

10:00~16:00

19 [金]

展示※

10:00~16:00

20 [土]

展示※

10:00~13:00

コンサート

15:00~15:50  
(開場30分前)

21 [日]

ワークショップ

10:00~12:00 (受付15分前)

コンサート

14:00~14:50 (開場30分前)

★アフタートーク

15:00~15:40

お客様へのお願い (全プログラム共通)

- ・ご来場の際は、暖かい服装でお越しください。
- ・会場内は展示・演出の都合上、照明を暗くしています。お足元にご注意ください。
- ・会場内でのご飲食はご遠慮ください。
- ・コンサート、ワークショップへご来場の方は開場時間中などに展示をご覧ください。

クォンタム

## コンサート『量子／QUANTUM』

打楽器や電子楽器だけでなく、セラミック(陶磁器)を楽器にし、たたく・こする・弓で弾くなど様々な奏法で、ミクロの世界を一緒に探検するようなワクワクする音の旅へみなさんを誘います。

なお、演奏曲は、物理学の「弦理論」から着想を得て作曲されました。

作曲・演奏 | ヤニック・パジェ

セラミック楽器制作 | 黒川徹

照明 | 木内ひとみ

定員 | 各日 70名・先着順

※全年齢入場可能。ただし大きな音が鳴ることがあります。ご注意ください。

※ご来場の際は、暖かい服装でお越しください。

★アフタートーク (21(日)のみ)

登壇 | ヤニック・パジェ、黒川徹、橋本幸士

異色のコラボレーションによって生まれた『量子／QUANTUM』の制作背景を語ります。

弦理論とは？  
素粒子という物質を構成する最小の形が「弦のように共鳴している」という仮説のこと。



ヤニック・パジェ

(指揮者、作曲家、演出家、打楽器奏者)

京都府在住・フランス出身。指揮者の佐渡裕をパリや日本にてアシスト。クラシック音楽から現代音楽まで幅広く手掛け、ヨーロッパやアジアで指揮活動(堤真一や渡辺謙との共演を含む)を行う。自身が率いるアンサンブルであるN'SO KYOTOと共に「オーケストラ」の概念を再解釈し、没入型で多様な表現方法を用いたパフォーマンスを観客に提案している。



黒川徹 (陶芸家)

京都府在住・亀岡市出身。素材が内包する力学と身体感覚をもとにした「野生の数学」をテーマに作品制作を行う。アジアや中東など約10カ国で滞在制作を行い、古来からの思想と造形、また物理学や数学との接点を探っている。クラインの壺やメビウスの帯のような、内と外のない造形を特徴とする。

2022年 Rising Talent Awards Craft 受賞。



橋本幸士 (物理学者)

京都大学大学院理学研究科教授。専門は素粒子論(弦理論)。著書に『物理学者のすごい思考法』(インターナショナル新書)など。物理学の研究の一方、映画『シン・ウルトラマン』の物理学監修や、舞台『Everyday is a new beginning』に立つなど、広く芸術やメディアと物理学の融合を試みている。

音に没る

音を探す

音を知る

## 音づくりワークショップ

身近なものでヤニックさんと音楽を奏でよう！  
コンサートで使用する楽器の解説・演奏体験も行います。

対象 | 小学3年生~6年生

定員 | 15名・先着順

持ち物 | 打楽器になる身近なもの3つ(陶器、木、ガラス、プラスチック、金属製のいずれか)、レジャーシート(1人~数人用サイズ)

※音を鳴らすためのパチなどは主催者が用意します。

※お子様1名様につき保護者1名様のご見学が可能です。

※会場には急な階段があります。動きやすく、暖かい服装でお越しください。

## セラミック楽器(陶芸作品)の展示

コンサートで楽器として用いられるセラミック作品と、音楽と物理学を探究して生み出された彫刻シリーズを展示します。

作家 | 黒川徹

共同制作 | ヤニック・パジェ

※未就学児をお連れの場合は、保護者の方がお手を繋ぐなど、ご配慮をお願いいたします。

## 各申込方法

申込締切 1/17 (水)まで

コンサート、ワークショップへご来場の方は、申込みフォームまたはお電話で事前にお申し込みください。

※いずれも定員に達し次第、受付終了。展示は申込み不要。

・申込みフォーム 右記QRコードまたはWEB (KYOTOHOOP)

・電話 0771-24-8430 (月~木 9:00~12:00、13:00~17:00)

コンサート



ワークショップ

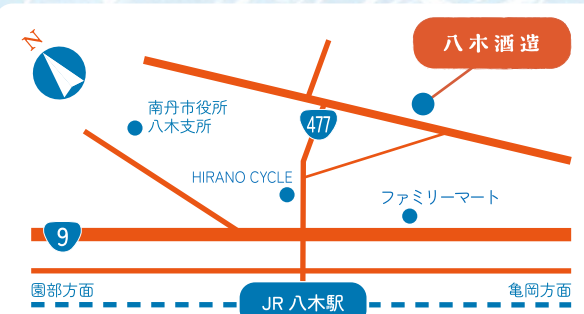


## プログラムの詳細はこちら

京都府域文化芸術情報サイト

【KYOTOHOOP (きょうとふーぶ)】

URL <https://kyotohoop.jp/program/nantan2023/>



## ▼アクセス

JR 京都駅より快速で30分、JR 八木駅より徒歩5分

※専用駐車場はありませんので、公共交通機関ご利用ください。

臨時駐車場有。詳細はWEB (KYOTOHOOP) へ。

※会場に関するお問い合わせは、京都府南丹広域振興局 (TEL 0771-24-8430) へご連絡ください。